

[新垣由雄議員 登壇]

○2番 新垣由雄君 本日二番手の一般質問をしてまいります。よろしく申し上げます。通告書にしたがって一通り読み上げまして、また再度一問一答で質問してまいりたいと思います。本年度より子ども・子育て支援事業が導入され、本町においても待機児童解消に向けてのさまざまな取組が行われてきたわけですが、それに関連しまして質問いたします。質問事項1. 認可外保育園の認可化への取組についてお伺いします。(1) 待機児童解消に向け平成29年度に実施予定の認可外保育園の認可化希望園は何か所か。(2) 認可化にあたり、保育園側はいろいろな前準備等があると考えられる。保育園側との連携はうまく取られているか。

質問事項2. 与那覇地域の公園整備について質問します。(1) 与那覇地域に公園整備の必要性が感じられるが、町長はどのように思うか。(2) 近い将来に、与那覇地域への公園建設に取り組む予定はあるかお伺いします。

質問事項3. 町主催の敬老会への参加者増に向けて質問します。(1) 町主催の敬老会へ参加している町民を自治会ごとに統計を取ったことがあるか。(2) 敬老会をはじめ町行事への参加者は年々減ってきていると思われる。そのようなことに対してどう思うか。(3) 参加者が減ってきている状況に対し、対策は考えているか。(4) マイクロバスや公用車などで送迎することはできないか。

質問事項4. 生活環境問題として与那覇区内の町道整備についてお伺いします。(1) よなは保育園の裏にある町道168号線の排水枡が大雨時に氾濫することがあるらしいが、把握しているか。(2) 冠水への対策はあるか。(3) 町道32号線、南風原日の出園サービスセンター前の道路は、通学路として利用されている。グリーンベルト(歩道境界線)を設置できないか質問いたします。(4) 町道168号線と町道138号線が交わる交差点は危険である。字内の危険箇所には停止線やハンプ(道路を凸状に舗装すること)などの設置は可能か質問いたします。以上、4点質問いたします。よろしく願いいたします。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 それでは質問事項1点目の認可外保育園の認可化について(1)にお答えします。南風原町子ども・子育て支援事業計画のなかで、平成25年度に実施予定の認可外保育園の認可化に対する希望園は1園であります。(2)についてです。認可外保育園の認可化に向けては、県の支援事業を受けながら取組を進めることとなりますので、去る6月8日に認可化を希望しているよなは保育園にて県、そして町の三者で協議をもち、移行がスムーズにいくよう課題等の整理を含め確認作業を行いました。今後、三者で連携して認可化へ向け取り組んでまいります。

質問事項2点目の与那覇への公園整備について(1)、そして(2)は関連しますので

一括して答弁します。本町の公園整備については、人口のバランスや立地条件を考慮し、適切な誘致距離規模の都市公園や地域公園の整備を図る方針としております。与那覇地域からの要望については、その規模にもよりますが、新規の公園計画を行う必要があると考えております。今後、地域との意見交換等を行い、提案等も出していただき地域住民に親しまれる公園づくりに向けて進めていきたいと考えております。

質問事項3点目、町主催の敬老会への参加者増に向けて。この件も(1)から(4)までありますが関連しますので一括して答弁します。町敬老会の参加者について自治会ごとに統計を取ったことはありません。敬老会では、南風原高校郷土芸能部の生徒たちによる郷土芸能や保育園児の演舞がたいへん好評で、毎年500名以上の町内の各字からおじいさん、おばあさんが参加をし、生徒たちの素晴らしい演舞を堪能していただいております。会場への送迎については、各字自治会の老人クラブや区長さんに担っていただいております、マイクロバスや公用車での送迎は考えておりません。

4点目の与那覇区内の町道整備について(1)にお答えします。先月、5月末の大雨時によなは保育園裏の町道が一部冠水したと報告を受けております。現場状況を確認すると、雨が集中的に降ったために雨水がスムーズに側溝へ流入しなかったこと、側溝に土砂が堆積していたために水の流れが悪く冠水したものと考えております。(2)についてであります。堆積した土砂については、確認後、除去しています。雨水の流入対策については、雨水がスムーズに側溝に流入できる蓋に交換対応いたしました。

(3)についてお答えします。町道32号線については、以前より同様な要望があり、グリーンベルトは設置されておりましたが、区画線と「速度を落とせ」の路面表示を設置しています。現在、町の維持管理については、構造物の破損や台風等の対応など緊急性のあるものから優先的に行っているところです。グリーンベルトについては、今後検討してまいりたいと思います。(4)についてであります。停止線及びハンプについては、地域全体の要望として自治会から要請があれば、現場を確認し検討していきたいと思っております。以上であります。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 ありがとうございます。1点目の認可外保育園の希望園は、当初2園だと聞いたことがありますけれども、それは間違いで当初から1園だったのでしょうか。お伺いします。

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 お答えします。この南風原町子ども・子育て支援事業計画にありますように、施設の整備に関しましては、平成29年度は保育所の施設整備としては2カ

所予定しております、そのうちご質問にあります認可外保育園の認可化では1施設と予定しております。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 ありがとうございます。4月より新制度が導入されて対策を取ってきたわけでございますけれども、現在の南風原町の待機児童の人数は何名で、前年度より何名減っているのか教えてください。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 6月1日時点で144名でございます。去年と比べてのデータは持っておりませんが、去年の4月1日時点では49名でしたので、おおむね100名ぐらいは増えていると思われま。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 100名増えて今現在、144名いると。今年の12月ですか、さんご保育園の分園がありますね。その分園が終わった時点で待機児童は何名ぐらいになると考えていますか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 さんご保育園が分園していますけれども、それが整備されますと30名の待機児童が解消されます。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 30名の減になるとおっしゃいますけれども、30名減ってもまだ100名の待機児童がいるということですよ。それだけで100名ぐらいの待機児童が残った状態で、あと平成28年度もそのままの状態で行くことが考えられます。認可が平成29年度、平成28年度では削減は全然考えていないと、そういうことですか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 平成27年度の施策としましては、現在予定の中に入っている

分園ももう1園ありますのでそれを進めています。あとは教育委員会と関連しますが、平成28年度から4歳児が始まりますので、そこに認可保育園から移行する数字も出てきますので、その施策を含めて対応してまいります。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 ありがとうございます。来年度からは対策を取っているとのことではございますけれども、100名あまりの待機児童が残るわけではございますので、できれば平成29年度からということではなくて、それは早めることはできないのでしょうか。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 ご質問の件は、2番目にもかかわると思うのですが、平成29年度で予定しておりました認可外保育園の認可化に向けては、先ほど答弁もありましたように県と保育園と町の三者交えて調整を進めておまして、前倒しができる状況だと判断しましたので、平成28年4月に向けて取組を進めているところでございます。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 平成28年に向けての取組を行っているということは、平成28年から認可保育園になる可能性があるということですね。分かりました。それによってまた待機児童が大いに減ると思いますので評価したいと思います。

続きまして(2)の質問ですけれども、その認可化にあたりこの保育園側、事業者にはいろいろな前準備があると思うのです。町としては、その事業所との連携、取組としましてどのようなことを考えているか説明をお願いします。

○議長 宮城清政君 こども課長。

○こども課長 前城 充君 認可外保育園のよなは保育園とは、県を交えて会議をしておりますが、認可化に向けて必要なのは3要件でございます。まず、保育士の数ですね。そして保育所の面積、もう1つは準備金、この3つの課題がありますが、よなは保育園は保育士数、そして面積とも十分要件を満たしておりますので、あとは準備金の対応になります。それに向けては、県で運営費の助成という事業がありますので、それを9月補正に向けて県に対応してもらおう予定でございます。それに向けて今、事務を進めております。もう1つ県の補助金では、施設改善費の助成がありますので、必要があればそれも活用して園の整備を進めていく予定で考えています。

○議長 宮城清政君 2 番 新垣由雄議員。

○2 番 新垣由雄君 分かりました。ありがとうございます。事業者のほうとしては、保護者への通達、理解を得たりいろいろな準備があると思うのです。2 年先だったものが 1 年短縮されて来年から始まると、事業者側も急がなければならない。そのところは密に連携を取りながら保護者への不満等ないようスムーズに行えるように進めて行ってもらいたいと思います。ありがとうございます。

続きまして、2 番目の与那覇区への公園整備について質問をいたします。答弁は、全く去年の 9 月定例会で質問しました再質問なのですからけれども、まったく同じ答弁になっているような感じがするのです。必要性があるということは認識いたしました。その計画を早急に進めていく方法等がございましたら、私は新米でございますので教えていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 お答えいたします。この与那覇の公園整備につきまして、行政懇談会でも出ておまして、今回の答弁と同様な回答をさせていただいております。具体的には字との協議調整がまだなされていないことにつきましては、準備関係含めまして今現在、町が進めております公園、例えば黄金森公園、津嘉山公園がありまして、津嘉山公園が一段落しましてから次の公園ということで少し期間がございましたことから地域との懇談を入れていなかったのが一つの要因となっております。今、都市整備課で進めておりますのは、近々来月あたりに第 1 回目の懇談会予定でして、ある程度の基本的な概要につきましては今年度で進めていきたいと考えております。その節は一つよろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長 宮城清政君 2 番 新垣由雄議員。

○2 番 新垣由雄君 ありがとうございます。与那覇地域には、9 月にも説明しましたがけれども、運動する方が若い人からお年寄りまでたくさんいるのですね。でも皆さん運動する場所がないのです。高齢者にしましてはわざわざ自家用車を出してお隣、与那原町の東浜の公園あるいは南風原の黄金森運動公園まで移動しまして運動している方がたくさんいるのです。あるいはまた、高速道路下は非常に交通量が多い側道ですが、そういったところで自己管理の健康増進の運動をしているわけでありまして。私としましては、与那覇地域を支えてきた高齢者の先輩の皆さんには、健康なうちに早めに健康増進に取り組んでもらって長生きしてもらって、与那覇に住んでよかった、南風原町に住んでよかったと思っ

ていただきたいのです。そういう方々が元気で歩けるうちに、作ってあげたいというのがございます。ですから早めに取り組んでいただきたいと思っておりますけれども、その件に関して町長はどう思われますか。お願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 真境名元彦君 答えいたします。この与那覇地区における公園整備についての先ほどの答弁につきましては、町長含め計画性を協議しましての答弁となっております。公園の整備については規模にもよりますけれどもかなりの事業費がかかりますことから、早急に着手して早急に完了というのは非常に厳しいものがございます。先ほども申し上げましたけれども、いくつかの公園が今整備中でありますので、その公園の進捗と併せての計画となることから、今後早めに地域との協議を持ちまして基本計画、それから実施計画踏まえてなるべく早めに事業ができるように努めていきたいと考えております。

○議長 宮城清政君 2 番 新垣由雄議員。

○2 番 新垣由雄君 ありがとうございます。与那覇地域に近隣町民の皆さん方の健康管理もでございますので、早めの対応をお願いしまして次の質問に移りたいと思います。

町主催敬老会への参加者増についてでございますけれども、まず招待する年齢がございますね、それは何歳以上で、その案内方法等をお聞かせください。

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 何才以上というふうに明確に決めてはございません。各字では老人クラブに加入する年齢等ございますので、区長会をとおして敬老会を主催で、おおむね70歳以上ということになりまして、区長会をとおしての案内としております。

○議長 宮城清政君 2 番 新垣由雄議員。

○2 番 新垣由雄君 70歳以上、明確な年齢制限はないわけですね。70歳以上としても南風原町にはたくさんの方がいらっしゃると思います。毎年500名以上と漠然としておりますが、その500名以上という数字は多いと思いますか、少ないと思いますか。どう思いますか。

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 先ほどの答弁で明確に決めてはないと申しましたが、一応70歳以上を対象にしています。しかし、場合によってはいらっしゃる方もいて、それは拒みませんということです。町の70歳以上全体の人口から500名が多いかどうかですが、会場の黄金ホールは満杯でございます。それからこの敬老会に関しましては、答弁にもございましたが南風原高校の郷土芸能の部活生皆さんによる芸能公演なども非常に好評を得ておりまして、この敬老会に関しましてはたくさん参加していただいていると認識しています。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 会場が一杯しているということで、町当局としては結構参加しているという理解でいいわけですね。ではもし、今後増えた場合、対応できますか。一杯しても詰め込んで、それでも中央公民館で行うか。そこはどうですか。

○議長 宮城清政君 民生部長。

○民生部長 知念 功君 高齢者の方がそうやってたくさん参加していただくのは嬉しいですし、素晴らしいことだと思います。年々増えてきておりますので、以前にも黄金ホールで大丈夫かということで、2階の研修室にもモニターなどを置いてということも検討したことがございます。おっしゃいますように、人口が増えてきていますし、参加者も入れないような事態になればそういった解決策も踏まえながら検討していきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 ありがとうございます。いろいろと検討、対策を取っていることは分かりました。その件に関しましては評価しますけれども、私が質問したのは、あと3カ月の9月に今年も敬老会が行われると思いますが、この会場より遠い例えば与那覇はじめ神里に比較しまして近隣の兼城、本部、喜屋武あたりの方々には会場に行きやすいのですよね。そういったことがありまして、今後、われわれが力を入れて与那覇からも参加者を増やそうとした場合、それでは困るとなってもいけないということでした。臨機応変に考えてやっていくということでもよろしいわけですね。分かりました。

それでは、(4)マイクロバスや公用車での送迎はできないかという質問でございますけれども、自治会長、区長等をお願いして送迎をやっているのは分かります。地域によっては確かに区長さんあたりが送り迎えをしている所もあります。私も自治会長をやっている時にはそのようにやりました。しかし、区長一人ではたいへんなところがあるのです、限られているのですよね。ぜひ福祉のまち南風原というスローガンを掲げている本町において、そのようなことを目指すのであればぜひともマイクロバス等を利用して高齢者、ま

たこれは敬老会だけではなく町主催で行う行事全般についてそのようなマイクロバスでの送迎等を考え検討していただきたいと思います。それをお願いしまして、次の質問に移りたいと思います。

まず与那覇区内の町道整備についてでございますけれども、この箇所は以前から冠水はしているのです。ずっと前は、この冠水している柵より北側に上っていく側溝がありますね。その側溝に蓋がかかっていなかったのです。蓋がかかっていなくて樹の葉や枝などが入ってきて下のほうで詰まって、冠水をよくしていたのです。しかし、その蓋は改善しています。それでも冠水するということは、流れてくる水の量と溜める柵、流す側溝が設計上間違っていないかと思うのです。それについてどう思いますか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城敬宝君 答弁いたします。よなは保育園裏の町道168号線の排水柵が小さいのではないかとのことではありますが、現場を確認しましたら集水柵については結構大きいものが入っておりまして、これが国道のほうへ流れていくというようなことで、排水自体が小さいというよりも、今回堆積があったことと、蓋からの流入、その流れがあまりうまくいっていなかったのではないかとということで蓋も14枚ほど掛け替えてうまく流れるようにしておりますのでもう少し状況を見てみたいと思っております。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 分かりました。ここが保育園の後ろ側ということで、父兄の方々の送迎が行われる場所なので、ぜひ様子を見てからではございますが早めの検討をしていただきたいと思います。

[新垣由雄議員より「休憩願います」の声あり]

○議長 宮城清政君 暫時休憩します。

休憩（午前11時53分）

再開（午前11時54分）

○議長 宮城清政君 再開します。新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 続きまして、与那覇区内の町道整備（3）の質問に移ります。答弁では、グリーンベルトを検討していくとのことでございますけれども、区画線と「速度を落とせ」の路面表示を設置してあるという答弁がございましたけれども、何カ所やっていますか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。



○まちづくり振興課長 金城敬宝君 答弁いたします。町道32号線の通学路のグリーンベルトの件でございますけれど、ここについては確か平成25年度の行政懇談会において要望があったかと思えます。そこで昨年度でしたか区画線と「速度を落とせ」の路面表示をやっております。「速度を落とせ」の表示について設置個所の数を把握しておりませんが、「速度を落とせ」と黄色のペイントで数カ所ぐらいやってあったかと思えます。白線につきましては、町道32号線、全路線を車道と区分できるようにやっております。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 ありがとうございます。こちらも通学路ですので、大勢の子どもたちが通学している道なので、早めの対応をお願いしたいと思います。

4番の質問のなかの(4)。そこは以前に町に要請して、安全対策としてカーブミラーを設置した経緯があります。しかし、まだ危険な状態には変わりないのですね。そういった危険箇所に停止線、ハンプ、以前の要請ではハンプはできないとありました。それが今は大丈夫なのですね。

○議長 宮城清政君 総務部長。

○総務部長 新垣吉紀君 答えいたします。町道へのハンプ設置につきましては、以前にも別の議員からご質問がありまして、またハンプについては生活者からも歩行者からも当然、賛否ございます。安全性にも疑問視が持たれている点もございます。特に夜間、深夜の騒音となりえることもあります。そういうことで、地域全体の総意としてぜひ試行的も含めてハンプを設置していただきたいということであれば、それはそれで検討させていただきたい。停止線につきましては、状況を確認して対応できるものだと考えています。ただ、ハンプにつきましては、やはり例えば生活者から賛否があった場合の設置について、またすぐに取り外せとなる懸念もありますので、十分、地域の総意として要請があれば設置に向けて検討させていただきたいと思えます。

○議長 宮城清政君 2番 新垣由雄議員。

○2番 新垣由雄君 早めの検討をお願いしたいと思います。以上をもって質問を終わります。